

令和2年3月13日

保護者 各位

岡山県立岡山南支援学校
校長 林 栄 昭

令和元年度 学校自己評価アンケートの集計結果について

春陽の候、保護者の皆様には本校教育推進のために、いつも変わらぬ温かな御理解と御支援をいただき感謝いたしております。

昨年末に実施しました、学校評価アンケートにつきましては、大変御多忙の中、御協力をいただきありがとうございました。集計の結果についてお知らせいたします。

記

<全体>

今年度の回収率は、85.0%（前年度82.0%）でした。今回のアンケート25項目について、「よくあてはまる」「ややあてはまる」と回答された割合で見ると、25項目全てで80%を超えていました。最高は項目7の99.5%、最低は22の84.0%となっています。さらに、90%を超えているものが21項目、95%を超えているものが17項目ありました。

<「よくあてはまる」と回答された割合が70%以上の項目>

5 教室内は、掲示物やロッカー・持ち物などが、整理整頓されている
6 教職員は、お子さまの人権を大切にされた名前の呼び方や話し方、関わり方をしている
7 学校は、お子さまのプライバシーや個人情報の保護に努めている
8 教職員は、保護者からの質問や相談に、丁寧に応じている
9 教職員は、お子さまの変化に気づき、親身になって対応している

高い評価をいただきました。この評価に感謝しつつ、引き続き子どもたちの指導に取り組んでまいります。

<「よくあてはまる」「ややあてはまる」と回答された割合が90%未満の項目>

1 子さまは、学校に行くのを楽しみにしている
22 お子さまの「思いや要求を適切に伝える力」は伸びていると感じている
23 お子さまの「人からの関わりに応じる力」は、伸びていると感じている
24 お子さまの「思い通りにならないことと折り合う力」は、伸びていると感じている

項目1について、学校では集団の中で楽しそうにしている様子は見られるものの、原因はそれぞれあると思いますが、学校に行くのを楽しみにしていない割合が多いのは大きな課題として真摯に受けとめ、一人一人の児童生徒にとって楽しい学校づくりに努めていきます。

項目22、23、24について、いずれの項目も保護者のニーズが高いことが分かります。学校でも育てていきたい力でもあります。安心して学校生活を送ることができるよう事前の環境調整をしていますが、集団生活の中で、思い通りにならないことやトラブルになりそうな場面は、具体的な対処法を学ぶ機会でもあります。本人にあわせた支援をしながらスキルの獲得に向けて、今後とも取り組んでいきます。

<全体に関わって、保護者の皆様からいただいた御意見について（抜粋）>

学校の様子や、情報共有、困りごとの対応を見たり聞いたりしたいと思います。その点で、授業参観の日数が一学期に一回は支援学校として少ないと思います。見るだけの機会（教室外）でもいいので増やしていただけるとありがたいです。

参観日以外にも個別懇談や高等部では現場実習などの行事に参加をしていただいています。また、いつもと異なる環境で不安定になるお子さんもおられます。全体の参観日は少なくしていますが、今までも希望される場合は、個別に参観をしていただいていますので、御希望がある際はお知らせください。また、困りごとの相談等ありましたら、遠慮なく御相談ください。

ケガについて自分で話せないのが分からないことが多いです。

御心配はよく分かります。学校生活でけががあった場合は、状態に応じて電話や連絡帳でお伝えしています。不明なことがありましたら、学校へ御連絡ください。

その他、次のようなお言葉もいただいています。

いつも相談事にしっかりと耳をかたむけていただき、安心して学校に通わせることができます。

行き渋りと不登校があり困っていましたが、担任の先生方が本当に親身になって、考えてくださって助かりました。手厚く見ていただいて感謝の思いです。

このほかにもいろいろなご意見をいただきました。今回の御意見を今後の学校経営に生かして、よりよい学校となるように励んでまいります。今後とも本校教育の充実に、御理解と御協力をいただきますよう、お願いいたします。